

I 石川県の最近の経済動向

1 概況 — 海外経済減速の影響がみられるものの、全体としては持ち直しの動きが続いています。

(日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報9月」参照)

【生産】

鉱工業指数（生産・総合）の動きをみると、平成24年7月は、前月比6.2%の増加で、2か月ぶりの上昇となっています。原指数は、前年同月比3.0%の増加で、2か月ぶりの上昇となっています。

[主要業種別7月分生産指数]

- ・一般機械は、前月比8.0%の増加で4か月連続の上昇となっており、前年同月比では9.5%の増加で7か月ぶりの上昇となっています。
- ・電気機械は、前月比14.5%の増加で2か月ぶりの上昇となっており、前年同月比では0.7%の増加で2か月ぶりの上昇となっています。
- ・繊維は、前月比1.3%の増加で2か月ぶりの上昇となっており、前年同月比では3.4%の減少で4か月連続の低下となっています。

(石川県統計情報室「石川県鉱工業指数7月」参照)

製造業の生産は、海外経済減速による影響がみられるものの、全体としては高操業を続けています。

(日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報9月」参照)

【消費】

個人消費は底堅い動きとなっています。

(日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報9月」参照)

- ・平成24年7月の金沢市の勤労者世帯の家計消費支出は、3か月ぶりに前年同月を上回りました。(前年比実質13.3%)
(総務省統計局「家計調査」参照)
- ・平成24年7月の県内大型小売店（百貨店＋スーパー、全店）の売上高は、2か月連続で前年同月を下回りました。(前年比5月1.5%、6月0.5%、7月4.7%)
(経済産業省中部経済産業局「管内大型小売店販売概況」参照)
- ・平成24年7月の新車販売台数は、11か月連続で前年同月を上回りました。(前年比35.4%)
(石川県自動車販売店協会「新車販売実績表」参照)
- ・平成24年7月の新設住宅着工戸数は、2か月連続で前年同月を下回りました。(前年比34.8%)
(国土交通省「建築着工統計調査報告」参照)
- ・平成24年7月の温泉宿泊客数は、3か月連続で前年同月を下回りました。(前年比5.7%)
(日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報9月」参照)

【雇用・賃金】

平成24年4～6月平均の完全失業率（原数値）は3.4%と、前年同期と比べ0.3ポイント低下しました。

(石川県統計情報室「石川県労働力調査第2四半期（4～6月平均）」参照)

平成24年7月の有効求人倍率（季節調整値）は1.00倍となり、前月より0.02ポイント上昇しました。

新規求人数（原数値）が前年同月比で28か月連続して増加し、有効求人数（原数値）が27か月連続で同比增加していることなどから、雇用失業情勢は引き続き厳しい状況にありますが、持ち直しの動きが広がっています。

(石川労働局「雇用失業情勢7月」参照)

平成24年7月の常用労働者1人当たりの現金給与総額（賞与等含む、従業員5人以上事業所）の動きをみると、2か月連続で前年同月を下回りました。

(石川県統計情報室「毎月勤労統計地方調査結果速報7月」参照)

【今後の見通し】

先行きについては、海外景気の影響による下振れリスクが存在するほか、電力供給の状況にも留意が必要です。

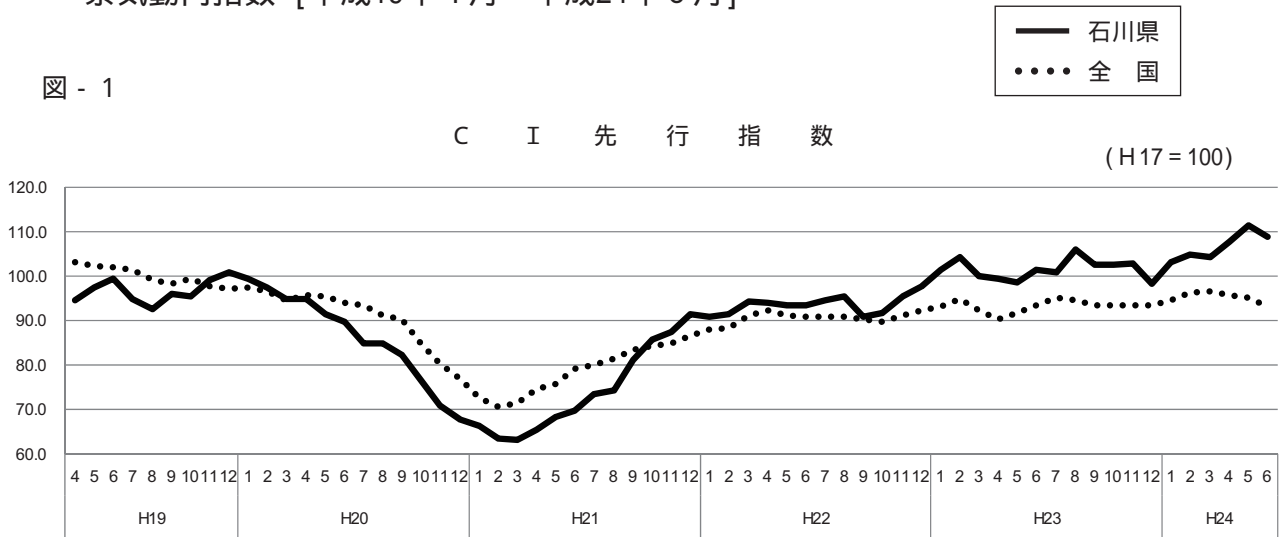
(財務省北陸財務局「石川県内経済情勢（7月）」参照)

2 経済動向

2 産業別動向

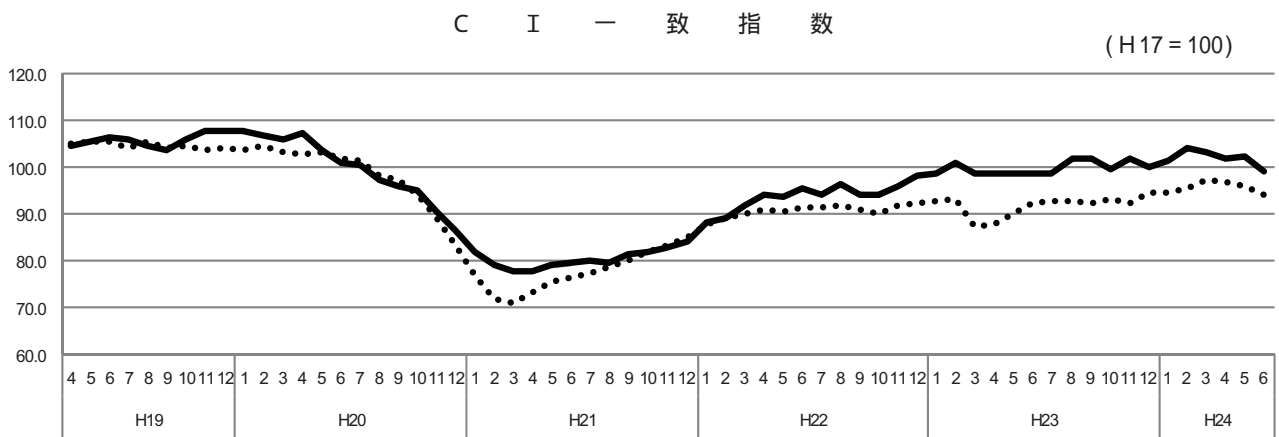
景気動向指数 [平成19年4月～平成24年6月]

図 - 1



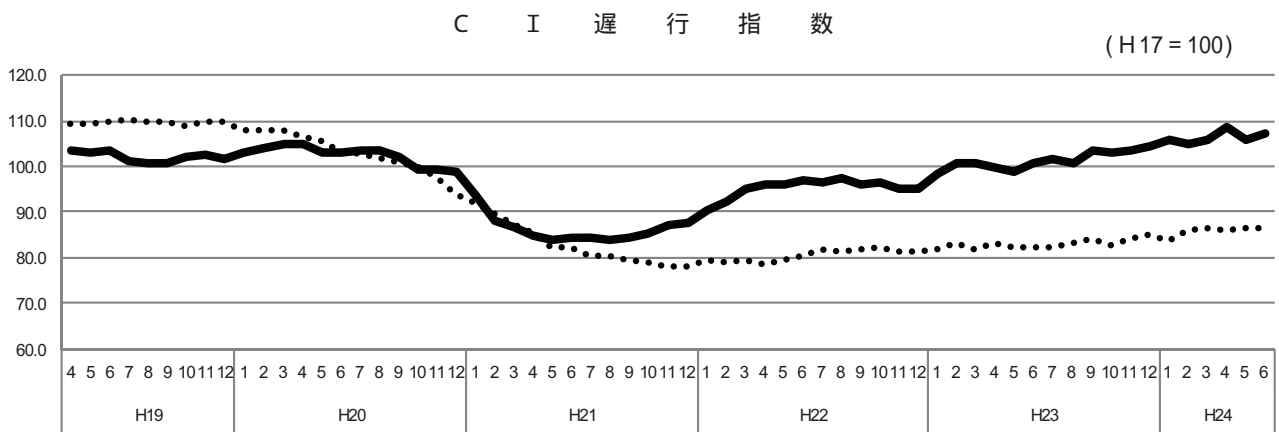
・平成24年6月のC I先行指数は、108.8となり、前月と比較して2.5ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。

図 - 2



・平成24年6月のC I一致指数は、99.3となり、前月と比較して3.2ポイント低下し、2か月ぶりの下降となった。

図 - 3



・平成24年6月のC I遅行指数は、107.2となり、前月と比較して1.6ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。

石川県C I採用系列の寄与度

			平成24年					
			1月	2月	3月	4月	5月	6月
先行指数			103.1	104.7	104.1	107.7	111.3	108.8
前月差(ポイント)			4.9	1.6	- 0.6	3.6	3.6	- 2.5
L 1	新設住宅着工戸数	前月比伸び率(%)	17.1	- 5.9	1.0	13.9	- 5.5	- 15.4
		寄与度	0.98	- 0.33	0.09	0.84	- 0.35	- 0.99
L 2	所定外労働時間 (30人以上、製造業)	前月比伸び率(%)	3.8	1.8	- 30.7	41.7	- 0.6	1.2
		寄与度	0.96	0.39	- 3.00	2.88	- 0.31	0.27
L 3	東証株価指数	前月差	- 1.4	3.7	13.2	- 0.2	- 7.7	- 0.3
		寄与度	- 0.20	0.79	2.59	- 0.04	- 1.53	0.02
L 4	新車新規登録数	前月比伸び率(%)	22.9	1.6	9.1	- 4.2	6.6	- 0.8
		寄与度	2.79	0.34	1.94	- 1.11	1.47	- 0.32
L 5	新規求人数(一般)	前月比伸び率(%)	1.0	2.1	- 15.5	12.2	15.3	- 14.8
		寄与度	0.31	0.48	- 2.82	2.42	3.00	- 2.96
L 6	銀行貸出残高	前月差	0.1	0.0	0.4	- 1.1	1.1	1.3
		寄与度	0.13	0.02	0.56	- 1.39	1.32	1.54
一致指数			101.6	104.3	103.5	101.8	102.5	99.3
前月差(ポイント)			1.3	2.7	- 0.8	- 1.7	0.7	- 3.2
C 1	有効求人倍率	前月差	0.04	0.01	0.00	0.02	0.01	0.01
		寄与度	0.55	0.18	0.06	0.30	0.19	0.18
C 2	大口電力使用量	前月比伸び率(%)	0.8	4.4	- 4.4	1.0	1.1	- 2.3
		寄与度	0.18	0.90	- 0.92	0.23	0.24	- 0.52
C 3	鉱工業生産指数(総合)	前月比伸び率(%)	- 0.9	10.5	- 3.9	- 7.5	6.5	- 7.3
		寄与度	- 0.11	0.91	- 0.53	- 0.91	0.84	- 0.89
C 4	鉱工業生産指数(機械)	前月比伸び率(%)	- 4.5	12.5	- 1.3	- 5.1	2.4	- 11.4
		寄与度	- 0.30	0.77	- 0.08	- 0.34	0.16	- 0.75
C 5	鉱工業生産指数(繊維)	前月比伸び率(%)	3.0	4.6	- 4.9	- 2.6	0.4	- 3.6
		寄与度	0.82	0.93	- 0.89	- 0.71	0.14	- 0.85
C 6	百貨店販売額(実質値)	前月差	0.8	- 9.8	17.5	- 6.5	- 8.0	4.5
		寄与度	0.07	- 0.75	0.93	- 0.50	- 0.60	0.34
C 7	温泉旅館宿泊客数	前月比伸び率(%)	- 0.8	- 10.6	10.3	7.2	- 12.0	0.2
		寄与度	- 0.08	- 0.91	0.92	0.71	- 0.90	0.02
C 8	単位労働コスト (30人以上、製造業)(逆)	前月比伸び率(%)	- 1.4	- 5.5	2.2	4.3	- 4.9	- 6.2
		寄与度	0.17	0.67	- 0.26	- 0.50	0.59	- 0.72
遅行指数			105.6	104.7	105.7	108.5	105.6	107.2
前月差(ポイント)			1.1	- 0.9	1.0	2.8	- 2.9	1.6
L G 1	消費者物価指数 (金沢市総合)	前月差	0.50	- 0.20	0.30	0.10	- 0.30	- 0.40
		寄与度	0.58	- 0.24	0.35	0.12	- 0.35	- 0.46
L G 2	雇用指数 (30人以上、調査産業計)	前月差	0.17	0.00	- 0.30	1.09	- 0.40	- 0.10
		寄与度	0.29	0.07	- 0.28	1.30	- 0.45	- 0.10
L G 3	賃金指数 (30人以上、調査産業計)(実質)	前月差	- 1.0	- 0.2	0.5	- 0.5	1.3	0.3
		寄与度	- 0.66	- 0.13	0.27	- 0.33	0.79	0.16
L G 4	法人事業税 (含地方法人特別税)	前月比伸び率(%)	3.9	2.0	- 5.9	3.4	- 16.4	13.9
		寄与度	0.20	0.13	- 0.25	0.19	- 0.80	0.69
L G 5	雇用保険受給者数(逆)	前月比伸び率(%)	- 0.5	1.3	- 3.7	- 7.1	19.1	14.8
		寄与度	0.00	- 0.38	0.74	1.21	- 1.46	1.20
L G 6	営業倉庫在庫高	前月比伸び率(%)	3.8	- 1.2	0.9	1.4	- 3.0	0.9
		寄与度	0.77	- 0.27	0.18	0.28	- 0.60	0.20

(逆) は景気と逆サイクルの系列

参考 全国景気動向指数(24年9月公表 内閣府経済社会総合研究所)

C I 先行指数		94.6	96.2	96.6	95.6	95.2	93.2
	前月差(ポイント)	1.2	1.6	0.4	- 1.0	- 0.4	- 2.0
C I 一致指数		94.7	95.7	97.3	97.0	95.8	94.1
	前月差(ポイント)	0.1	1.0	1.6	- 0.3	- 1.2	- 1.7
C I 遅行指数		83.9	85.9	86.3	86.0	86.5	86.6
	前月差(ポイント)	- 1.3	2.0	0.4	- 0.3	0.5	0.1

内閣府が採用している系列の内容は、石川県のものとは若干異なる。

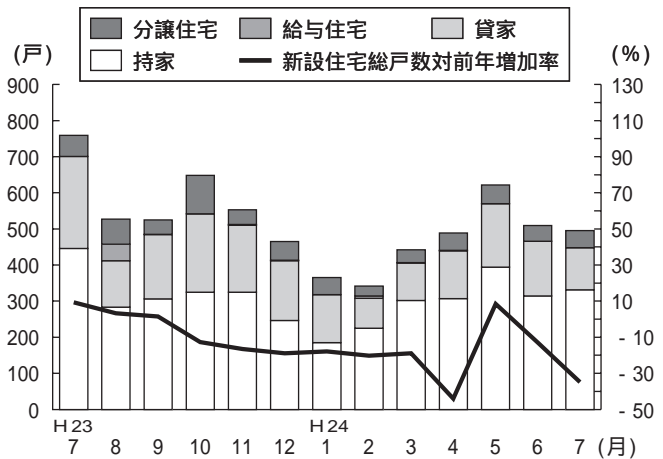
最近の各産業等の状況

織 維	繊維は、自動車内装材向けで持ち直しているものの、衣料向けで弱い動きとなっていることから、全体では横ばいとなっている。 石川県鉱工業生産指数(7月:原指数73.8) = (前年同月比 3.4%) <small>(財務省北陸財務局「石川県内経済情勢・7月」)</small>
電気機械	電気機械は、電子部品、液晶ディスプレイで増加していることなどから、全体では増加している。 石川県鉱工業生産指数(7月:原指数195.8) = (前年同月比0.7%) <small>(財務省北陸財務局「石川県内経済情勢・7月」)</small>
一般機械	一般機械は、建設機械、金属工作機械で横ばいとなっているものの、繊維機械で減少していることなどから、全体では弱い動きとなっている。 石川県鉱工業生産指数(7月:原指数96.5) = (前年同月比9.5%) <small>(財務省北陸財務局「石川県内経済情勢・7月」)</small>
建 設	住宅着工 7月の新設住宅着工戸数を利用関係別にみると、前年同期と比べて持家、貸家、分譲ともに減少している。 (図1参照) <small>(国土交通省「建築着工統計調査」)</small>
設	公共工事 7月の公共工事請負金額は、前払金保証請負金額でみると、前年同月を上回っている。(図2参照) <small>(東日本建設業保証㈱石川支店「前払金保証取扱状況」)</small>

図1 新設住宅着工戸数の推移

年 月	戸 数 (戸)	総床面積 (㎡)
平成23年 7月	759	79,195
8	527	52,786
9	525	55,898
10	648	64,842
11	553	57,740
12	465	46,740
平成24年 1月	365	35,834
2	342	37,993
3	442	49,790
4	489	55,127
5	622	68,776
6	509	55,793
7	495	56,114

戸数の対前年増加率と内訳 (平成23年7月～平成24年7月)

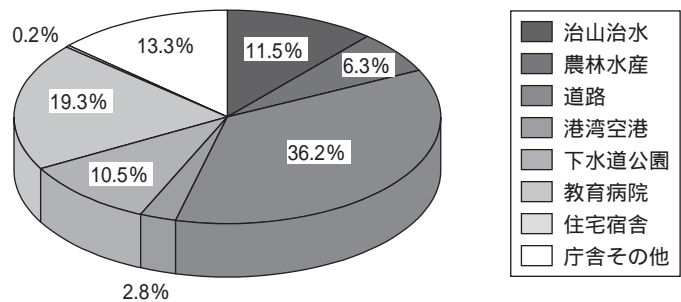


資料出所：国土交通省

図2 公共工事請負額推移

年 月	請負金額 (百万円)	前年同月比 (%)
平成23年 7月	10,998	2.7
8	14,196	14.9
9	13,345	38.4
10	8,207	14.0
11	8,030	9.3
12	8,056	13.5
平成24年 1月	5,416	22.0
2	7,026	7.8
3	21,993	34.1
4	16,056	29.2
5	6,979	16.7
6	13,831	2.4
7	14,074	28.0

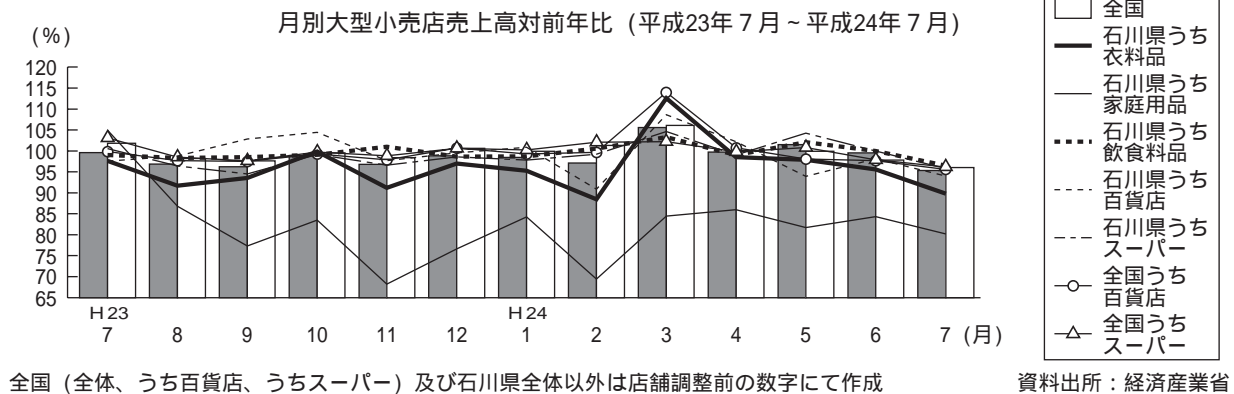
公共工事請負額内訳 (平成24年5月～平成24年7月平均)



資料出所：東日本建設業保証㈱

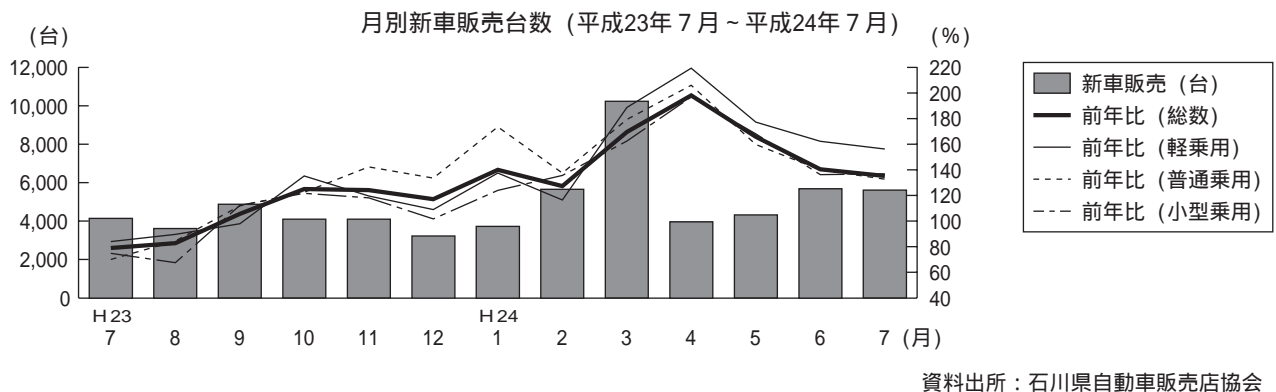
小売	大型小売店売上高	大型小売店販売は、クリアランスセールの一部後倒しの影響が衣料品にみられるものの、8月中旬以降の猛暑により盛夏商品（涼感衣料・寝具、清涼飲料、ビール等）の販売が急増したほか、高額商品にも動きがみられる。(図3参照) (日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報・9月」)
	自動車販売	新車販売台数は、新型の低燃費車を中心に普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車とともに前年を大幅に上回っている。(図4参照) (財務省北陸財務局「石川県内経済情勢・7月」)
	家電販売	家電販売は、主力のテレビが大幅に減少していることから弱い動きが続いている。 (日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報・9月」)

図3 月別大型小売店売上高推移



全国（全体、うち百貨店、うちスーパー）及び石川県全体以外は店舗調整前の数字にて作成

図4 月別新車販売台数推移



消費	消費者物価指数	8月の金沢市の消費者物価指数は98.2（平成22年基準）で、前年同月比では1.2%の下落となった。(図5参照) (石川県統計情報室「金沢市消費者物価指数」)
	家計消費	7月の金沢市の勤労者世帯の家計消費支出は前年同月比実質13.3%の増加となった。(全国は1.5%増) (石川県統計情報室「家計調査」)

図5 消費者物価指数（金沢市）の推移

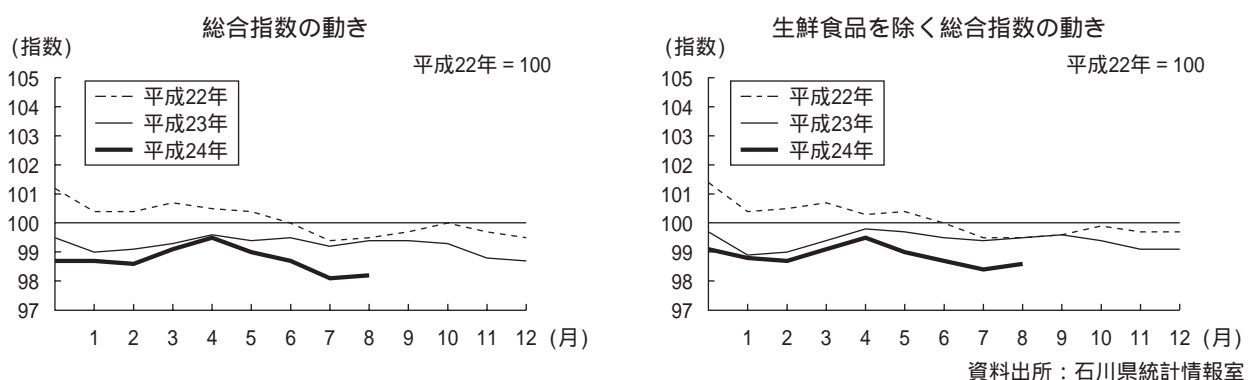
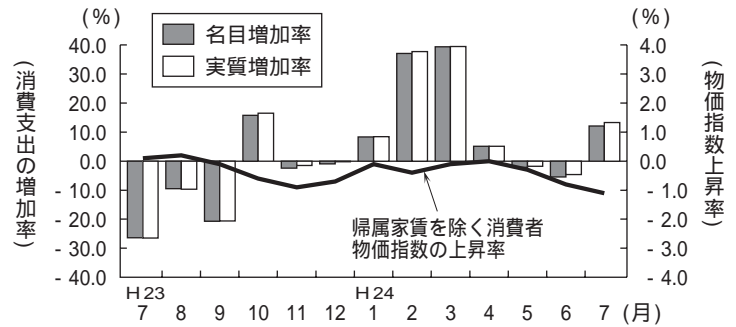


図6 消費支出と物価指数の推移

年 月	消費支出 (円) (農林漁家を含む金沢市勤労者世帯)
平成23年 7月	274,753
8	296,313
9	288,794
10	333,043
11	274,968
12	352,188
平成24年 1月	326,365
2	436,778
3	480,573
4	356,775
5	326,392
6	292,900
7	308,045

金沢市の勤労者家計消費の動き (平成23年7月～平成24年7月)

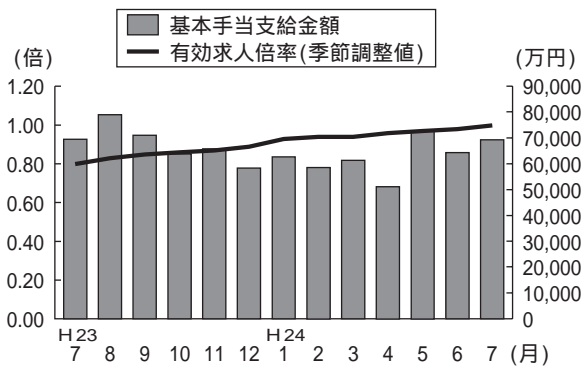


資料出所：総務省統計局

雇 用 勢	有効求人倍率	7月の有効求人倍率(季節調整値)は1.00倍となり、前月より0.02ポイント上昇した。(図7参照) (石川労働局「いしかわの労働市場」)
	雇用手当受給	7月は受給人数、支給金額とも前年同月を下回っている。(図7参照) (石川労働局)
労働力	完全失業率	石川県内の4～6月平均の完全失業率は3.4%(全国4.5%)と、前年同様に比べ0.3ポイント低下した(全国0.2ポイント低下)。15～24歳における失業率は5.1%(全国8.6%)と前年同様に比べて3.1ポイント低下した(全国0.1ポイント上昇)。(図8参照) (石川県統計情報室「石川県労働力調査」)
労 働 情	賃 金	物価を反映した実質賃金指数をみると、7月は2か月連続で前年同月を下回っている。(図9参照) (石川県統計情報室「毎月勤労統計地方調査結果」)
	労働時間	製造業の所定外労働時間をみると、7月は9か月連続で前年同月を下回っている。(図9参照) (石川県統計情報室「毎月勤労統計地方調査結果」)

図7 有効求人倍率及び基本手当支給額の推移

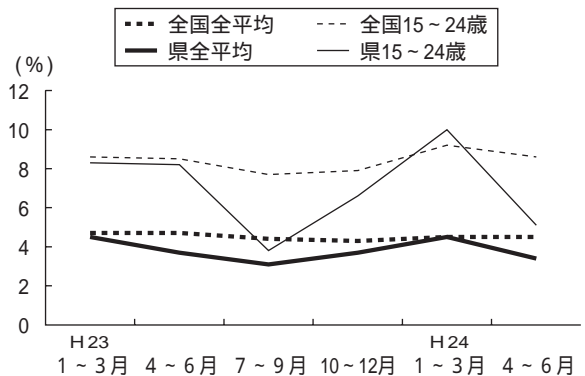
(平成23年7月～平成24年7月)



資料出所：石川労働局

図8 完全失業率推移

(平成23年第1四半期～平成24年第2四半期)



資料出所：石川県統計情報室

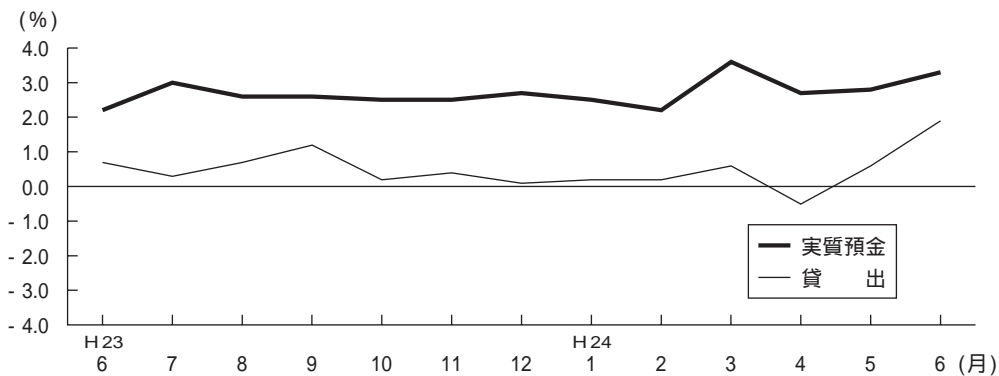
図9 賃金及び時間外労働時間の推移

年 月	実 質 賃金指数	前年同月比	所定外労働時間 (製造業) (事業所規模5人以上)	
			時間	前年同月比
	H22 = 100	%	時間	%
平成23年 7月	125.1	0.4	15.0	0.3
8	88.6	0.3	15.6	0.4
9	84.5	0.5	16.3	11.4
10	85.4	1.3	16.2	9.2
11	92.2	3.2	16.1	0.3
12	173.1	0.5	15.7	3.2
平成24年 1月	89.8	2.0	12.8	11.3
2	84.9	0.0	14.2	12.5
3	86.7	0.8	13.4	15.4
4	85.5	0.1	13.5	7.1
5	85.0	1.3	12.9	2.5
6	128.2	0.1	14.4	2.2
7	120.3	3.8	13.5	9.5

資料出所：
石川県統計情報室

観光	温泉地 宿泊状況	温泉地宿泊は、下げ止まっている。 <small>(日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報・9月」)</small>
	旅行	旅行・観光関連では、旅行取扱実績は、国内旅行で九州を中心とした西日本方面に動きがみられ、海外旅行でアジア方面への近距離旅行、欧州方面への長距離旅行がともに好調となっていることから、好調となっている。 <small>(財務省北陸財務局「石川県内経済情勢・7月」)</small>
金融	預金・ 貸出残高	実質預金（未残）は、前年を上回っている。預金者別にみると、個人が前年を上回っている一方、公金は前年を下回っている。この間、法人は前年並みとなっている。 貸出金（同）は、前年を上回っている。貸出先別にみると、個人向け（主に住宅ローン）および地方公共団体向けは前年を上回っている一方、法人向けは前年を下回っている。(図10参照) <small>(日本銀行金沢支店「北陸の金融経済月報・9月」)</small>

図10 預金・貸出金残高前年比推移（平成23年6月～平成24年6月）

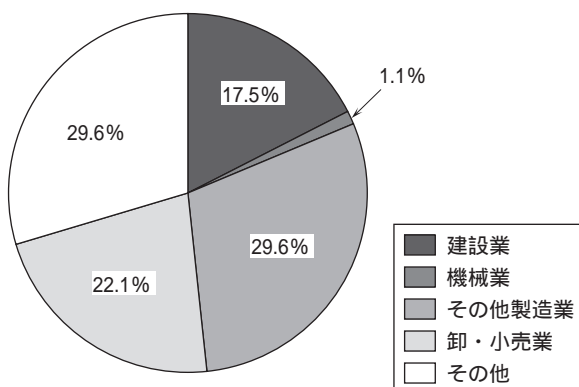


資料出所：日本銀行金沢支店

企業倒産	企業倒産（5～7月、負債総額10百万円以上）をみると、件数（37件、前年比 17.8%）、負債総額（80億円、同 33.2%）ともに前年を下回った。 <small>(東京商工リサーチ金沢支店「北陸三県企業倒産状況」)</small>
------	---

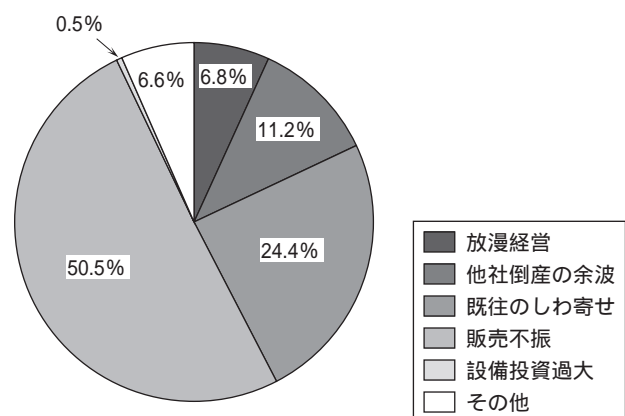
図11 県内企業倒産状況（平成24年5月～平成24年7月平均）

図11 - A 業種別内訳



負債総額ベースで作成

図11 - B 原因別内訳



資料出所：(株)東京商工リサーチ金沢支店